

御存じですか？ 市議会議員のこんな仕事

議員は、市議会での活動のほかに、一部事務組合議会^{※1}、市の附属機関^{※2}、などに議員等として出席し、事業についての調査・審査等を行っています。
今回は代表的な3つの機関について御紹介します。

※1 一部事務組合…複数の地方公共団体が、行政サービスの一部を共同で行うことを目的に設置する行政機関
※2 市の附属機関…地方自治法に基づき設置する機関で、行政執行のために必要な審査、審議等を行う機関

共立蒲原総合病院組合議会の議員

共立蒲原総合病院の概要

昭和30年に3町1村（蒲原町、富士川町、松野村、内房村）の国民健康保険組合により、蒲原町に設立されました。昭和58年2月に現在の中之郷に移転し、市町の編入合併を経て、現在は3市で組合を構成しています。

介護老人保健施設「芙蓉の丘」を併設し、訪問看護ステーションも運営しています。予防医学にも力を入れており、健診バス6台で地域の企業健診にも積極的に対応しています。



共立蒲原総合病院の外観

3市で共同管理

富士市・静岡市・富士宮市で病院組合を組織しています。
管理者は富士市長、副管理者は静岡市長と富士宮市長です。

議員定数 12人 (うち、富士市議会から5人)

3市の市議会議員で構成する「病院組合議会」において、市民の健康保持に必要な医療が提供されるよう、経営上の重要事項や予算・決算等の審査を行っています。



病院組合議会の様子

岳南排水路管理組合議会の議員

岳南排水路の概要

岳南地域は、戦後、紙・パルプ産業の著しい発展に伴い、工場からの大量の排水が河川を汚染し、環境悪化を招きました。昭和27年1月に静岡県が事業主体となり、工場排水専用の排水路の建設に着手し管理していました。その後、富士市、富士宮市の2市に移管されることとなった排水路施設を一体的に管理するため、昭和43年に岳南排水路管理組合を設立し、維持管理を行っています。



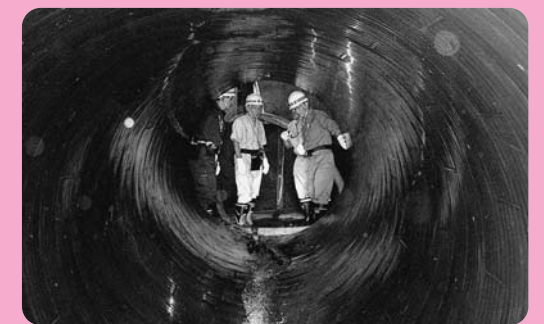
管理組合議会の様子

2市で共同管理

富士市、富士宮市で管理組合を組織しています。
管理者は富士市長です。

議員定数 10人 (うち、富士市議会から7人)

富士宮市長と2市の市議会議員で構成する「管理組合議会」において、生活環境の維持・保全、産業振興に寄与するよう、管理運営上の重要事項や予算・決算等の審議を行っています。



年に一度の点検・工事の際に行った管路内部視察の様子

森林財産委員会の委員

森林財産の概要

富士市森林財産とは、かつて内山（現在の吉永北辺り）、須津山、旧原田、旧今泉・一色・神戸・今宮の4つの特別会計で管理していた森林財産を統合したものです。

明治以前は、薪や草の採取、明治期に入るとヒノキ、杉の植林を行ってきた共有地で、以降も先人の想いと努力によって作りあげられた伝統的な財産となっています。

昭和41年に2市1町（富士市、吉原市、鷹岡町）の合併により、市へ帰属されることになりましたが、当時の慣習を存続させるため、条例を制定し、管理・運営をしています。

財産委員会とは

富士市森林財産に関する条例に基づき、富士市森林財産委員会が設置されています。

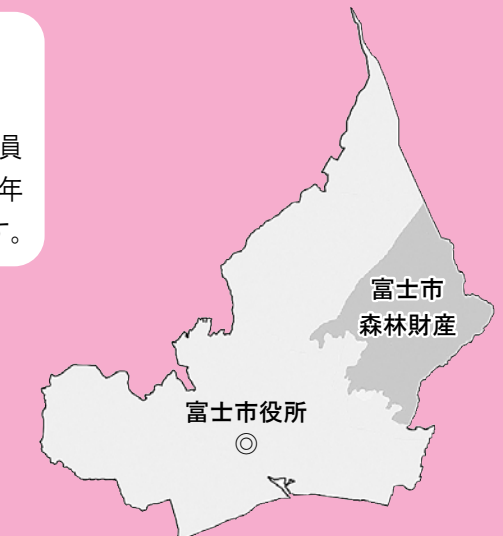
富士・愛鷹山麓の治山・治水、環境緑化、併せて地域住民の福祉に資することを目的に、森林財産の円滑な管理及び運営が行われています。

委員定数 19人 (現在、富士市議会から9人)

条例に指定された区域から選出の議員が、各区域の定数に基づき委員となり、議員がいない区域では代表者が委員となります。委員会は、年に2、3回開催され、予算・決算等の審査、現地視察を行っています。



現地視察の様子



森林財産位置図